

< 「過ぎてしまえば一番幸せ」期：「クタクタでもワッハッハ」編 - 1 >

対象(時間): 3~6歳児の親(110分程度)

買って買って!! ~さあ困った!あなたなら?~

【ねらい】子どもの気持ちを受けとめる親の役割の大きさについて考える。

【準備物】学習者：筆記用具

主催者：名札、ワークシート、アンケート用紙、模造紙、付箋、フェルトペン(裏写りのしないもの)

時間	アクティビティの展開例	留意点	備考
:	名札付け(来た順に)	全員が名札をつける。(ニックネーム可)	
(5分)	ファシリテーター(学習支援者)自己紹介, 主旨・ルール等説明	和やかな雰囲気づくりに配慮する。 写真を撮る場合は, 予め了解を取る。(肖像権)	スケジュールを板書しておく。 ・机は講義形式
(15分)	アイスブレイク(雰囲気づくり) 「鬼なしフルーツバスケット」 椅子を円形に並べて参加者は着席する。 ファシリテーター(学習支援者)が中央に立ち参加者に共通するような条件を言い, 当てはまる人は席を移動してもらう。(隣同士の移動は×。当てはまらない場合は座ったまま動かない。) 以上を何回か繰り返す, 場の雰囲気が和んだら5, 6人のグループにする。 「名前と好きな食べ物」で自己紹介する。	初対面の人同士の場合, 自由に意見を出し合うためのウォーミングアップとする。 共通するような条件の例(「子どもは一人」「したことがある」「が好き」...など出来るだけ楽しいものにする。) アイスブレイク(雰囲気づくり)の最後に, 必要に応じて, 数グループに分ける。	・机を撤去 ・グループ数に応じて, 机を配置
(3分)	<エピソードを読みましょ> P2 まず各自で黙読する。 次に参加者が音読する。	場の情景を思い浮かべ読み込む。	
(7分)	<考えましょ> ワークシートの記入(P2)	テストではないので, 時間をかけてゆっくり考えて, 書いてもらう。	
(20分)	意見交流 答えを発表し合う。 フリートーキング	同じような経験をしたことがないかグループで出し合って話してもらう。 三つの約束(発言の平等, 人の発言を肯定, 秘密の保守), ただし, 言いたくないことは発表しなくてもよい。(パス有り)	
(10分)	<考えましょ, 出し合いましょ> ワークシートの記入(P3のみ)	「どうしてそうなったのか」をグループで出し合って「どうしたら良いか」を話し合い, 付箋に書き(付箋1枚につき1項目)模造紙に貼ってもらう。	
(30分)	意見交流 答えを発表し合う。 フリートーキング 時間があれば<さらに考えましょ> P4もやってみる。	「どうしてそうなったのか」「どうしたら良いのか」を模造紙を見ながら, グループごとに発表してもらう。 チェックリストを説明し, 自分の対応方法をチェックして振り返ってもらう。	
(15分)	<学習を振り返りましょ> ワークシートへの記入 ファシリテーターの話		
(5分)	終了・片付け アンケート記入	参加者全員で行う。 アンケート記入者から流れ解散	・現状復帰

メモ